

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

上場取引所 大証ヘラクレス

コード番号 8462

URL <http://www.fvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川分 陽二

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 大橋 克己

TEL (075)257-2511

四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	70	(—)	△1,192	(—)	△1,212	(—)	△363	(—)
20年3月期第2四半期	107	(△86.0)	△1,671	(—)	△1,698	(—)	△260	(—)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	△11,168	70	—	—
20年3月期第2四半期	△8,065	89	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21年3月期第2四半期	19,296	—	16,951	—	7.3	40,922	50	
20年3月期	20,230	—	17,520	—	8.5	53,412	19	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 1,411百万円 20年3月期 1,727百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0 00
21年3月期	—	—	—	—	0 00
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいこと、業績予想を合理的に行うことは困難であります。したがって、業績予想は行わず、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 無

〔注〕詳細は、8 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)				
21年3月期第2四半期	34,507株	20年3月期		32,357株
② 期末自己株式数				
21年3月期第2四半期	12株	20年3月期		12株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)				
21年3月期第2四半期	32,579株	20年3月期第2四半期		32,344株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、サブプライム問題に端を発するアメリカ金融システムの信用収縮に伴う世界的な景況悪化の影響を受け、日本においても景気は後退局面に入りつつあります。

株式市場におきましては、金融システム不安から先進国・新興国問わず世界的に市場の混乱が見られ、日本におきましても9月末に日経平均株価が年初来安値を更新するなど、不安定な状況が続いております。新規上場市場につきましても、この低調な市場環境のほか、2009年1月に実施予定の株券電子化による影響を受けております。当第2四半期における新規上場企業数は11社（前年同期50社）と激減しており、今年度の見通しにおいても昨年度に比べ大幅に減少するものと想定されます。

当社においては、順調に業績を上げ、上場への準備を進めている投資先企業もあるものの、この上場環境下においては、今期に投資先企業が新規上場することは厳しいものと想定しております。また、景況感の悪化から金融機関等の資金供給姿勢が保守的となっており、投資先企業におきましても資金繰りの悪化が発生している企業も出ており、減損や投資損失引当金の新規繰入に繋がっております。

当社ではこの状況を踏まえ、未上場投資先企業の売却回収を進め、投資先企業の厳選を進めてまいります。これにより、投資損失引当金等の負担を軽減し、リターンが期待できる企業への育成支援に経営資源を注力いたします。また、売却に伴う営業投資有価証券のキャッシュ化による当社キャッシュフローの改善も見込んでおります。

一方、市場環境に左右されない収入源として、コンサルティング業務に注力しております。当第2四半期においては、地域ファンドなどで協力いただいている金融機関等を中心にネットワークを拡大し、新規顧客の獲得等を行いました。第3四半期以降、売上の拡大を図ります。

これら業務を推進する一方で、経営環境の悪化に対応すべく、より一層の販売管理費等経費の削減にも取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期における経営成績は、売上高は70百万円となりました。また経常損失は1,212百万円となり、四半期純損失は363百万円となりました。

<営業投資有価証券売上高>

当第2四半期連結累計期間における営業投資有価証券売上高は、株式の売却等により、40百万円となりました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業投資有価証券売上高	40,420
営業投資有価証券売却額 (上場)	—
営業投資有価証券売却額 (未上場)	30,443
営業投資有価証券利息・配当金	9,976
営業投資有価証券売上原価	598,062
営業投資有価証券売却原価 (上場)	—
営業投資有価証券売却原価 (未上場)	206,203
減損等	391,858
投資損失引当金繰入額	292,352
営業投資関連利益	△849,994

<コンサルティング業務>

当第2四半期連結累計期間におけるコンサルティング業務による売上高は、25百万円となりました。これは主に、他社が運営するファンドに対する投資顧問契約に基づく投資助言業務などによって構成されております。

(営業収益の内訳)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
	金額	比率 (%)
営業投資有価証券売上高	40,420	57.6
コンサルティング業務	25,740	36.7
その他	4,015	5.7
合計	70,176	100.0

<投資事業組合等の状況>

当第2四半期連結会計期間末の当社が管理・運営する投資事業組合は28組合、32,057百万円となりました。

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
投資事業組合出資金総額 (百万円)	32,057	32,058
投資事業組合数 (組合)	28	28

(注) 1. 子ファンドは含めておりません。

2. 「フューチャー三号投資事業有限責任組合」は、平成20年8月29日に期間満了により解散いたしました。当第2四半期連結会計期間末においては清算期間中であるため、投資事業組合出資金総額及び投資事業組合数に含めております。

①新規に設立した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において新規に設立した投資事業組合はありません。

②出資金総額が増加した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合はありません。

③出資金総額が減少した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合は、以下の1組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	減少した出資金額	内 容
フューチャーエンジェル一号投資事業有限責任組合	1	ゼネラルファンド
合計 (1組合)	1	

④清算終了した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において清算終了した投資事業組合はありません。

<投資の状況>

当第2四半期連結累計期間における当社の投資実行の状況は、16社、523百万円となりました。また、当第2四半期連結会計期間末における投資残高は218社、17,075百万円（前連結会計年度末219社、17,186百万円）となっております。

①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額	
	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
	金額(千円)	投資企業数(社)
株式	460,910	14
社債等	62,169	2
合計	523,079	16

②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
	金額(千円)	投資企業数(社)	金額(千円)	投資企業数(社)
株式	16,344,997	213	16,392,992	215
社債等	730,114	26	793,048	28
合計	17,075,111	218	17,186,040	219

(注) 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。

<投資先企業の上場状況>

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

当第2四半期連結累計期間において、上場した投資先企業はありません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産については、当第2四半期連結会計期間末は、19,296百万円（前連結会計年度末20,230百万円）となりました。その内訳は流動資産19,131百万円（前連結会計年度末20,015百万円）、固定資産165百万円（前連結会計年度末214百万円）です。

負債額については、当第2四半期連結会計期間末2,344百万円（前連結会計年度末2,710百万円）となりました。

また、純資産額については、四半期純損失363百万円の計上等に伴い、当第2四半期連結会計期間末16,951百万円（前連結会計年度末17,520百万円）となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の8.5%から7.3%となりました。

<キャッシュ・フローの状況>

営業活動によるキャッシュ・フローは969百万円のキャッシュアウトフローとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,103百万円のキャッシュアウトフローとなりました。これは主に、当社本体による定期預金の預入150百万円及び連結子会社による定期預金の預入1,000百万円を行ったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは461百万円のキャッシュインフローとなりました。これは主に少数株主からの出資645百万円によるものであります。

以上から、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末より1,611百万円減少し、4,292百万円となりました。

<投資損失引当金>

当社は、投資先企業の実情を個別に勘案し投資損失引当金を計上しておりますが、当第2四半期連結累計期間においては、投資損失引当金繰入額は292百万円、当第2四半期連結会計期間末における投資損失引当金残高は3,402百万円（前連結会計年度末3,110百万円）となりました。なお、投資損失引当金の戻入額と繰入額は相殺し、純額表示しております。

また、当第2四半期連結会計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は20.0%（前連結会計年度末18.1%）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、業績予想は行いません。詳細は、1ページ「3.平成21年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,427,675	5,903,871
営業投資有価証券	17,075,111	17,186,040
投資損失引当金	△3,402,949	△3,110,596
その他	31,696	36,611
貸倒引当金	△508	△119
流動資産合計	19,131,026	20,015,806
固定資産		
有形固定資産	23,292	23,950
無形固定資産	39,887	46,133
投資その他の資産	102,671	144,388
固定資産合計	165,851	214,472
資産合計	19,296,877	20,230,278
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,420,000	1,565,000
1年内返済予定の長期借入金	221,910	231,460
預り金	524,045	624,835
賞与引当金	16,717	27,853
その他	66,661	83,185
流動負債合計	2,249,334	2,532,334
固定負債		
長期借入金	39,040	107,470
退職給付引当金	26,297	33,343
その他	30,291	36,894
固定負債合計	95,629	177,708
負債合計	2,344,964	2,710,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,911,936	1,887,211
資本剰余金	626,386	601,661
利益剰余金	△1,126,563	△762,727
自己株式	△2,172	△2,172
株主資本合計	1,409,586	1,723,972
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,034	3,644
評価・換算差額等合計	2,034	3,644
少数株主持分	15,540,292	15,792,618
純資産合計	16,951,913	17,520,235
負債純資産合計	19,296,877	20,230,278

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

売上高	
営業投資有価証券売上高	40,420
コンサルティング収入	25,740
その他	4,015
売上高合計	70,176
売上原価	
営業投資有価証券売上原価	598,062
投資損失引当金繰入額	292,352
その他	218,161
売上原価合計	1,108,576
売上総利益	△1,038,399
販売費及び一般管理費	153,795
営業利益	△1,192,195
営業外収益	
受取利息及び配当金	5,289
講演料収入	1,322
その他	651
営業外収益合計	7,263
営業外費用	
支払利息	24,023
その他	3,679
営業外費用合計	27,703
経常利益	△1,212,635
特別損失	
事務所移転費用	8,785
本社改装費用	8,781
特別損失合計	17,566
税金等調整前四半期純利益	△1,230,202
法人税、住民税及び事業税	11,427
法人税等調整額	4
法人税等合計	11,432
少数株主利益	△877,758
四半期純利益	△363,876

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	△1,230,202
減価償却費	9,006
投資損失引当金の増減額(△は減少)	292,352
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,135
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△7,046
受取利息及び受取配当金	△10,572
資金原価及び支払利息	24,571
有形固定資産除却損	4,502
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	110,928
未収入金の増減額(△は増加)	8,030
未払金の増減額(△は減少)	△2,887
未払費用の増減額(△は減少)	△6,332
預り金の増減額(△は減少)	△100,790
その他	△13,746
小計	△933,322
利息及び配当金の受取額	10,715
利息の支払額	△34,650
法人税等の支払額	△12,166
営業活動によるキャッシュ・フロー	△969,424
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,604
敷金及び保証金の差入による支出	△13,711
敷金及び保証金の回収による収入	51,430
定期預金の預入による支出	△1,150,000
定期預金の払戻による収入	15,000
その他	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,103,635
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△145,000
長期借入金の返済による支出	△77,980
株式の発行による収入	49,450
少数株主からの払込みによる収入	645,000
その他	△9,605
財務活動によるキャッシュ・フロー	461,864
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,611,195
現金及び現金同等物の期首残高	5,903,871
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,292,675

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)

四半期連結財務諸表上、当第2四半期連結会計期間末現在における短期借入金と1年以内に返済予定の長期借入金の合計額は1,641,910千円となっており、これらにつきましては全額が当社の子会社である投資事業組合を除いた当社本体に帰属するものであります。一方で、当第2四半期連結会計期間末現在の当社本体が所有している現金及び預金の残高は331,153千円であります。

これらの借入金につきましては、第2四半期連結会計期間末以降も借換えに応じていただくなど主要金融機関から引き続きの支援をいただいておりますが、返済期日後の契約につきましては交渉中であることから継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。

当社は、当該状況を解消すべく、以下の二点に注力しつつ、主要金融機関との交渉を引き続き進めてまいります。また、借入金以外の資金調達方法についても多角的に検討してまいります。

第一に、管理報酬及びコンサルティング収入等の安定収入で支出を賄うべく経費の削減を行っております。人件費の圧縮、事務所等の家賃削減等は進んでおりますが、さらにその他の経費につきましても第2四半期連結会計期間に引き続き見直しを行ってまいります。

第二に、上場環境が軟調であることを踏まえ、未上場段階でのM&A等を含めたEXIT(売却)方法の多様化により投資資金の回収を進め、これをもって借入金の返済原資となるリターンを創出する予定であります。

四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

（単位：千円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	1,887,211	601,661	△762,727	△2,172	1,723,972
当第2四半期連結会計期間末までの変動額					
四半期純利益			△363,876		△363,876
新株の発行 ※	24,725	24,725			49,450
その他			40		40
当第2四半期連結会計期間末までの変動額合計	24,725	24,725	△363,835	—	△314,385
当第2四半期連結会計期間末残高	1,911,936	626,386	△1,126,563	△2,172	1,409,586

※当社は、平成20年8月21日の取締役会決議に基づき、平成20年9月11日付で2,150株（49,450千円）の第三者割当による新株発行を行い、払い込みを受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ24,725千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,911,936千円、資本剰余金が626,386千円となっております。

「参考」

(要約) 前中間連結損益計算書

(単位：千円)

区 分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金 額	百分比 (%)
I 売上高		107,691 100.0
II 売上原価		1,600,011 1,485.7
売上総利益		△1,492,319 △1,385.7
III 販売費及び一般管理費		179,486 166.7
営業利益		△1,671,805 △1,552.4
IV 営業外収益		
1 受取利息及び受取配当金	390	
2 講演料収入	720	
3 その他	658	1,770 1.6
V 営業外費用		
1 支払利息	23,721	
2 その他	4,279	28,001 26.0
経常利益		△1,698,036 △1,576.8
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入益	272	272 0.3
税金等調整前中間純利益		△1,697,764 △1,576.5
法人税、住民税及び事業税	5,977	
法人税等調整額	4	5,981 5.6
少数株主利益		△1,442,862 △1,399.8
中間純利益		△260,883 △242.3

<参考情報：個別決算情報>

以下に記載されている個別決算数値は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。また、当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用し、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

1. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

区 分	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)		前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)	
	金 額		金 額	
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金		895,114		1,110,310
2 営業投資有価証券		2,878,356		2,900,978
3 投資損失引当金		△610,013		△540,528
4 その他		58,125		364,277
貸倒引当金		△105		△147
流動資産合計		3,221,478		3,834,890
II 固定資産				
1 有形固定資産		23,292		23,950
2 無形固定資産		39,887		46,133
3 投資その他の資産		102,671		144,388
固定資産合計		165,851		214,472
資産合計		3,387,329		4,049,362
(負債の部)				
I 流動負債				
1 短期借入金		1,420,000		1,565,000
2 1年内返済予定の長期借入金		221,910		231,460
3 賞与引当金		16,717		27,853
4 その他		224,632		400,029
流動負債合計		1,883,259		2,224,342
II 固定負債				
1 長期借入金		39,040		107,470
2 退職給付引当金		26,297		33,343
3 その他		30,291		36,894
固定負債合計		95,629		177,708
負債合計		1,978,889		2,402,051

(単位：千円)

区 分	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)		前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)	
	金 額		金 額	
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金		1,911,936		1,887,211
2 資本剰余金				
資本準備金	626,386		601,661	
資本剰余金合計		626,386		601,661
3 利益剰余金				
その他利益剰余金				
繰越利益剰余金	△1,129,745		△843,033	
利益剰余金合計		△1,129,745		△843,033
4 自己株式		△2,172		△2,172
株主資本合計		1,406,404		1,643,666
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		2,035		3,645
評価・換算差額等合計		2,035		3,645
純資産合計		1,408,440		1,647,311
負債純資産合計		3,387,329		4,049,362

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

区 分	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	
	金 額		金 額	
I 売上高		356,751		395,783
II 売上原価		443,038		571,954
売上総利益		△86,286		△176,171
III 販売費及び一般管理費		150,699		163,038
営業利益		△236,986		△339,210
IV 営業外収益		2,559		1,770
V 営業外費用		27,703		28,001
経常利益		△262,129		△365,441
VI 特別利益		42		301
VII 特別損失		17,566		—
税引前四半期(中間)純利益		△279,654		△365,139
法人税、住民税及び事業税		7,057		5,977
四半期(中間)純利益		△286,712		△371,116

2. その他の情報

<投資事業組合への出資金に係る会計処理>

当社が管理・運営する投資事業組合への出資金に係る会計処理は、当社と決算日が異なる組合については、決算日における組合の(中間)決算もしくは仮決算による財務諸表に基づいて、組合の資産、負債、収益及び費用を当社の出資持分割合に応じて計上しております。

当社の四半期貸借対照表及び四半期損益計算書で計上されております主な科目の内訳は次のとおりであります。

(1) 四半期貸借対照表

投資事業組合で発生している額は次のとおりであります。

現金及び預金	563,960	千円
(注) 当社単体で保有している現金及び預金は 331,153 千円であります。		
営業投資有価証券	2,613,056	千円
投資損失引当金	△598,013	千円

(2) 四半期損益計算書

四半期損益計算書における営業損益を、投資事業組合で発生している損益と当社単体で発生している損益に分解いたしますと次のとおりであります。

	損益計算書上の科目	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)
		金額	金額
当社単体で発生している 損益	投資事業組合等管理収入	315,894 千円	346,253 千円
	コンサルティング収入	25,740 千円	34,018 千円
	営業投資有価証券売上高	3,000 千円	0 千円
	その他	5,024 千円	7,554 千円
	売上高合計	349,659 千円	387,826 千円
	営業投資有価証券売上原価	1,500 千円	0 千円
	資金原価	547 千円	747 千円
	その他	217,614 千円	290,859 千円
	売上原価合計	219,661 千円	291,607 千円
	売上総利益	129,997 千円	96,219 千円
販売費及び一般管理費	150,699 千円	163,038 千円	
営業利益	△20,701 千円	△66,819 千円	
投資事業組合で発生して いる損益	営業投資有価証券売上高	5,444 千円	5,640 千円
	その他	1,646 千円	2,316 千円
	売上高合計	7,091 千円	7,956 千円
	営業投資有価証券売上原価	103,064 千円	14,166 千円
	投資損失引当金繰入額	69,482 千円	127,436 千円
	その他	50,829 千円	138,745 千円
	売上原価合計	223,376 千円	280,347 千円
売上総利益	△216,284 千円	△272,390 千円	
営業利益	△216,284 千円	△272,390 千円	